

とんがりやね

2022. 1. 1

第181号

<http://wataraseyogoen.jp/>

発行：社会福祉法人桐の実会 わたらせ養護園

〒376-0131 群馬県桐生市新里町奥沢 59-1 TEL 0277-74-0343 FAX 0277-74-0722



「新たなスタート」

施設長 太田 徹

明けましておめでとうございます。旧年中は、たくさんのご厚情を賜り心より感謝申し上げます。本年もよろしく申し上げます。

昨年も新型コロナウイルス感染症の影響を受けた一年でした。新規感染者が減り、警戒度が下がると再び感染者が増加し、警戒度が上がるという流れが続きました。緊急事態宣言発令や分散登校など、不安な日々を過ごすこともありましたが、創立55周年を目標に前だけを見て進んできました。コロナ禍中の55周年となりましたが、子どもたちが楽しむためのイベント「わたらせフェス」を開催しました。当日は野口理事長に子どもの歌や太鼓演奏を鑑賞、作品展の表彰状授与をしていただき、笑顔が溢れた1日となりました。9月頃から全国的に新規感染者が減少し、11/6には県独自の警戒度が1に引き下げられました。群馬県からの通達、主治医からの助言もあり、12/1から約1年ぶりに面会を再開しました。

保護者の方の気持ちを考えると再開できて本当に嬉しいです。この先、警戒度がなくなり、再び外泊や外泊の実施ができるように願うばかりです。

2022年はどんな1年になるのでしょうか。ウィズコロナと言われるように、私たちには引き続き新しい生活様式が求められることでしょうか。55周年を記念して作詞作曲した「わたらせの夢」を子どもと合唱することができ、私の中では気持ちが一区切りついていたところ「今日は練習する？歌いたい」と、会えば子どもたちから声を掛けられます。「55周年はゴールじゃない、新たなスタートだよ」と言われているようでした。新型コロナウイルス感染症対策の徹底、これは今後も最重要課題に変わりありませんが、入所施設として今後どのような役割を果たすべきなのか、少しでも良い方向に進んでいけるように全力で施設運営に取り組んで参ります。

わたらせ養護園 創立55周年を祝って

11月1日、わたらせ養護園は55周年を迎えることができました。当日は、hachidoriの田村さんにご協力いただきナイトキャンドルで55周年をお祝いしました。子どもたちは、ろうそくの光をうっとりとした表情で眺めていました。

11月3日の文化の日には55周年を記念して“わたらせ展”と“わたらせフェスティバル”を企画し、子どもと職員で開催しました。“わたらせ展”は作品展で絵画、書道、手工芸、団体の4つの部門に分かれており、子どもたちは夏休みから作品作りに励みました。「わたしは〇〇作る!」「ぼくは〇〇って書くぞ!」と意気込み、職員と一緒に取り組みました。できた作品に子ども、職員全員で投票し、金賞・銀賞・銅賞を決めました。集計結果はわたらせフェスティバル当日まで分からないので、子どもたちはドキドキが止まらない様子でした。わたらせフェスティバルは子どもたちが主役となり、1日かけて歌や太鼓の発表を行いました。野口理事長をお招きし、わたらせ展の表彰状授与をしていただき、発表を鑑賞されました。幼児部の元気な「わたらせ体操」から始まり、施設長と職員による「三びきのやぎのがらがらどん」の絵本を使った歌の発表、音楽グループの「パプリカ」、太鼓グループの「わたらせ太鼓・ゆうあい」の発表を行いました。子どもたち1人1人生き生きと発表でき、終始笑顔で溢れた発表会になりました。全員参加による「わたらせ太鼓」も5年ぶりに行い、全員で1つの曲を作り上げた達成感で清々しい気持ちになりました。

開園記念日



きれいだね

わたらせクイズ
わたらせは何歳?



ぜんぶで約300個の
キャンドルを使いました!



わたらせ展



わたらせ展会場



絵画



手工芸



書道

おともだちに似合う
スノードームを作り
ました!
作: Yちゃん


わたらせフェスティバル




野口理事長の挨拶



年齢別、部門ごとにわたらせ展の表彰 🏆 🏆 🏆



わたらせ体操
幼児部



三びきのやぎのがらがらどん 🐰



ダンス「パプリカ」
音楽グループ



太鼓グループの力強く息の合った発表。最後に全員で「わたらせ太鼓」を演奏して会をしめくりました。

食事のようす 🍴



当日のメニューは、子どもたちのリクエストメニュー！昼食は“カツカレー” 夕食は“サイコロステーキ” でした。美味しい料理にほっぺたが落ちていました。

十五夜  幼児部運動会  



十五夜のおあつまりで、お月見についての話を真剣に聞く子どもたち。

夕食にはうさぎまんじゅうが出て「うさぎさんだー!」「おまんじゅう食べたらお月様みるんだよ」と嬉しそうに話してくれました。



よく晴れた秋の日、幼児部の運動会が行われました。短距離競争や綱引き、パン食い競争など、みんなで大活躍をしてくれました。汗を流しました。「〇〇ちゃんがんばれー!」「やったあ!とれたー!」と、とっても楽しそうなお子さんたち。運動会の後はレジャーシートを敷いてお弁当を食べ、大満足の日となりました。

どの子も良い表情でキラキラと輝く姿を見て、とても嬉しかったのと同時に“素敵な思い出になってほしい”と、感慨深い一日でした。

おまんじゅう
おいしい!



 総合防災訓練 



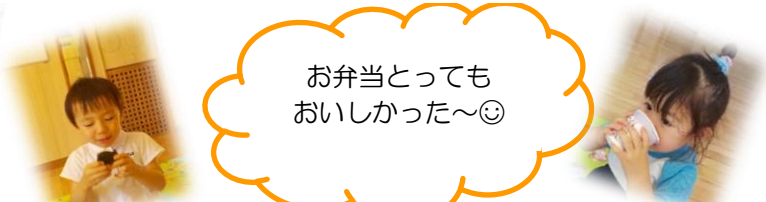
当日の非常食



今年の総合防災訓練も新型コロナウイルス感染予防対策を考慮し、児童と職員のみで行いました。当日は雨が降っていたこともあり、室内での訓練となりましたが、職員の緊張感が伝わったのか、ソワソワしながらも真剣な表情で取り組んでいました。

また、消火訓練はヤマト防災様のご協力のもと行いました。

お弁当とっても
おいしかった〜◎



  十三夜 



十三夜のおあつまりでは、電子ピアノとギターの演奏に合わせて「つき」を歌いました。子どもたちは普段あまり見ることのない、大きなお団子やまるごと野菜のお供え物を前に、目を輝かせていました。



〈児童作品〉

クリスマス



〈児童作品〉



〈児童作品〉



楽しみにしていたクリスマス会！！ワクワクが止まらない子ども達。今年も、幼児部の子ども達もサンタになって登場。施設長サンタさんと幼児サンタさん達で「赤鼻のトナカイ」の歌に合わせて、鈴やトライアングルを鳴らして演奏しました。サンタさんから、ピアノのおもちゃやカメラ等のプレゼントをもらえて、子ども達は笑顔になり、時間を忘れて夢中になって遊んでいました。

今年の食事は、鶏もも肉の他に新メニューでプレートポウルビーフシチュー、レンゲに一口サラダをのせたおしゃれな食事子ども達は物珍しそうに食べていました。クリスマスケーキは、小山市の森喜美男様からいただきました。ごちそうさます。



クリスマスリース製作



太鼓グループの発表



音楽グループの発表



桐生もりあげ隊の皆様がサンタの格好で来園し、木馬、すべり台、バランスボールポッピング、かるたを寄贈してくださいました。早速園庭に出すと、子どもたちは遊具に集まり大興奮！遊具が増え、園庭遊びがさらにもりあがること間違いなし。本当にありがとうございました。





冬

休

み

の

様

子



いよいよ始まった冬休み。今年は特に冷え込みましたが、寒い日でも枯れ葉の上を歩いて感触を楽しんだり、園庭を走り回ったりしています。お正月には幼児部で奥沢神社へ初詣に出かけました。「元気に過ごせますように」と一生懸命、手を合わせてお祈りしていました。コロナ禍で制限が多い中でも、子ども達は明るく、毎日を楽しんでいます。さらに子ども達の楽しい時間が増える出来事がありました。公益財団法人富田昭子ガールスカウト振興財団様よりいただいたご寄付で、スヌーズレン教具の「キャンピー」を購入したことです。キャンピーはカーテンの中に入り、赤や青など7色に変化する光の球を見たり、触って遊んだりできる機器です。子ども達は次々に変化する光の球を見て「ピカピカきれいね～」とうっとり眺めていました。



お正月は、大間々ライオンズ様から寄贈していただいた「お餅」「だるま落とし」、桐生もりあげ隊様から寄贈していただいた「かるた」で楽しみました。だるま落としは、子ども達による手作りだるまを追加。段ボールの空き箱に絵を描き、シールを貼って作り、積み上げると「うわ～！おっきい！」と子ども達から笑顔が溢れていました。かるた大会は、子どもも職員も夢中になって真剣勝負。とても楽しんでくれたようです。昼食には温かいお雑煮が出て「おいしいよ～！」とぺろりとたいらげていました。おやつにはあんぴん餅も出て、とても嬉しそうなお子ども達。お正月らしい賑やかな一日を過ごしました。



しゃぼん玉ふわり



「初めてのナイトキャンドル」

児童指導員 宮崎 萌美

11月1日はわたらせ養護園の開園記念日でした。今回55周年をむかえ、イベントの企画をしているhachidoriの田村さんにご協力いただき、ナイトキャンドルでお祝いしました。子ども達には、当日まで秘密にしていました。準備をしている間、園庭が気になりカーテンを開けて窓から園庭を見ている子ども達。窓越しから「何をしているの?」と声を掛けに来る子もいました。辺りが暗くなりはじめ、キャンドルに明かりがつくと子ども達から「すごい!キレイ!!!」「“わたらせ55”って書いてあるよ」と歓声があがりました。終わる時間になり、片付けを行っているとき窓越しの子ども達から「ありがとう」「また、やって!」と声を聞く事が出来ました。コロナ禍で外出が出来ない中、子ども達の嬉しそうな表情、ワクワクしている姿を見る事ができ、ナイトキャンドルを行って良かったです。

これからもいろいろと制限の多い生活が続きますが、子ども達が楽しく過ごせるような環境を作ってあげられたらいいなと思います。田村さん、ありがとうございました。



〈児童作品〉

事務所の机が新しくなりました!



10月8日に事務所の机と椅子が新しくなりました。温かみのあるデザインで、部屋が明るくなり、職員は楽しく仕事をしています。

出張・リモート研修

9月

24 令和3年度給食関係者講習会Ⅰ(岩下)

10月

29 令和3年度 第2回給食部会(岩下)

11月

18 年金委員表彰(久保田)

26 令和3年度 事務部会(太田・久保田・山岸)

12月

1 全国児童発達支援施設運営協議会 栃木大会(太田)

3 令和3年度 群馬県障害者虐待防止・権利擁護研修
管理者・虐待防止マネージャー・サービス管理者コース(太田)

8 令和3年度 群馬県障害者虐待防止・権利擁護研修
一般職員コース(今泉)

ボランティア

団体 縫製 八の会さん

(9/28・10/12・11/23・12/21)

～苦情解決関係者会議第2回～



12月9日(木)、第三者委員の長井様、田面様、当園からは苦情解決責任者の太田施設長、苦情解決担当の新井児発管、長谷川、柿沼が出席しました。令和3年6月～9月まで苦情受付がなかったこと、また、事故報告とヒヤリハット報告を行いました。

長谷川 綾子

消防用設備の取り換え及び増設工事



西

脱衣所

東

12月16日に本館西側避難口非常灯をLEDに取り換え、東側出入口に新しく設置しました。また、新たに脱衣所に非常ベルがつけました。



わたらせ養護園後援会だより



新しい年を迎え、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

昨年もたくさんのご支援をいただきましてありがとうございました。コロナ禍で自粛生活が続く中、わたらせ養護園は創立55周年を迎えることができました。子ども達は、元気いっぱいです。職員も色々な工夫を凝らし、子ども達が元気に楽しく生活できるよう頑張っています。

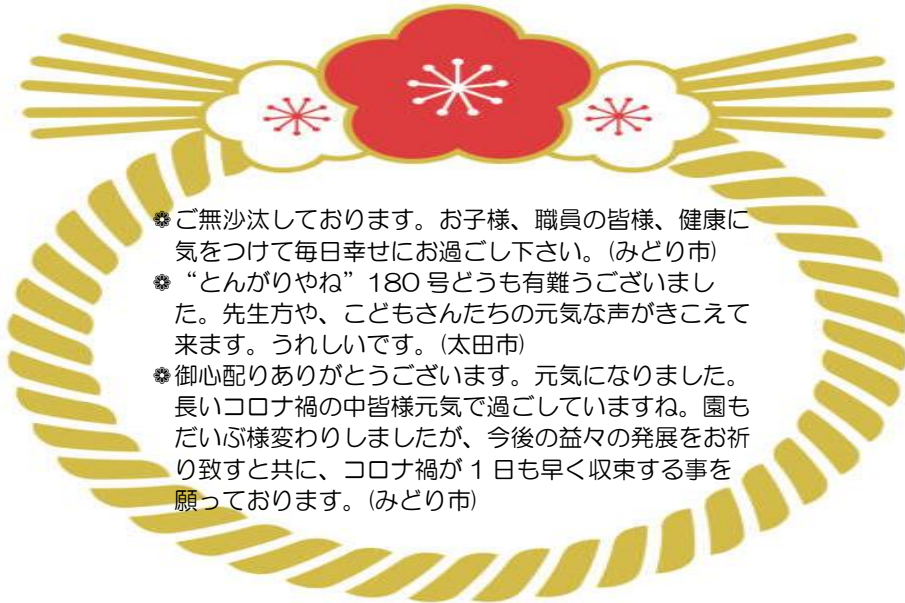
本年もどうぞ応援よろしくお祈りいたします。今年度の中間報告とお便りをご紹介します。(後援会事務局)

2021年度わたらせ養護園後援会中間報告

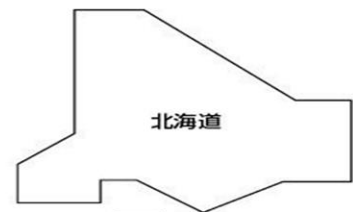
会員状況(令和3年12月現在)

	会員
特別会員	35件
個人会員	148件
計	183件

(内、新規会員5件、復活会員14件)



- ご無沙汰しております。お子様、職員の皆様、健康に気をつけて毎日幸せにお過ごし下さい。(みどり市)
- “とんがりやね”180号どうも有難うございました。先生方や、こどもさんたちの元気な声がきこえて来ます。うれしいです。(太田市)
- 御心配りありがとうございます。元気になりました。長いコロナ禍の中皆様元気で過ごしていますね。園もだいぶ様変わりしましたが、今後の益々の発展をお祈り致すと共に、コロナ禍が1日も早く収束する事を願っております。(みどり市)



後援会の加入は年間を通じて受け付けています。事務局迄ご連絡下さい。

会費・特別会費1年1口 10,000円

個人会費1年1口 1,000円(できましたら2口以上お願いします。)

事務局 〒376-0131 桐生市新里町奥沢59-1 わたらせ養護園内

わたらせ養護園後援会 TEL 0277-74-0343

ありがとうございます

(令和3年9月1日~12月31日現在)

ご寄付(敬称略、順不同)

- 岸泰宏、西尾千恵子(東京都) 岸厚次(千葉県)
- 公益財団法人富田昭子ガールスカウト振興財団(高崎市)
- 株式会社本島ビジネスセンター社員一同(高崎市)
- 東京電力労働組合群馬地区本部、スズラン労働組合(前橋市)
- 松崎靖(みどり市) 野口秀樹、小原益子(桐生市)

ご寄贈(敬称略、順不同)

- 橋本宏江、山田千賀(埼玉県) 森喜美男、五味洸勇一(栃木県)
- 群馬県蒔蒔協同組合(高崎市) 財団法人日本モーターボート競走会桐生支部(みどり市)
- 大間ワライオンズクラブ、小林米穀店(みどり市)
- 諏訪歯科医院、桐生市桜木婦人会、深沢かつ江、鴨田拓磨(桐生市)
- 尾池勝美、桐生もりあげ隊(桐生市)

編集後記

寒さの厳しい季節がやってきました。感染症対策を徹底していることもあり、みんな元気に55周年のイベント開催やクリスマス、お正月を迎えることができました。子ども達の笑顔を守りながら、過ごしていけたらと思います。本年もよろしくお祈りいたします。



〈児童作品〉